



小野上最終処分場

未来を担う子どもたちに 夢教育を

理想の学校統廃合を

質問 赤城町において、心ある保護者が「赤城町子どものみらいを考える会」を立ち上げ、5月に小中学校の統廃合に関するアンケート調査を実施した。結果は7割強が早急に統廃合を望む回答だった。結果をどう受け止め参考にするのか。

須田 勝 議員

教育長 アンケート結果は

真摯に受け止めたい。今後の参考資料としたいが、統廃合をしないほうがよかつたと言われないように、用意周到に進めていきたい。

質問 将来20年、30年後を見据えた統合計画を望むが、当局の考えている理想の学校統廃合は。また中学校の

統廃合によって、部活動はどのようになるのか。

教育長 児童生徒の指導面

や学校運営面等から考えると、国が示す12から18クラスが望ましい。部活動は、生徒のニーズ、施設や教員配置等を考慮し検討したい。**通学バスの見直し**

質問 市長の従来からの答

弁で子持地区で実施している通学バスの福祉の利用を他地区にも拡充できないか。**市長** 保有台数や管理上の問題から、巡回バスとして

利用するには難しい状況です。市直営のバス、福祉施設のバス等を含めて利活用について研究したい。

質問 少なくともった日本の

児童生徒、渋川市の宝である子どもたちの教育的観点から、遠距離の場合であっても一定の距離は歩かせるべきではないか。

教育長 ご意見の趣旨は賛

同できる部分もありますが、バスの運行は、安全安心を最優先として考えているのでご理解を願いたい。

総合計画・小野上最終処分場・ 公私の区分について

平方 嗣世 議員

渋川市総合計画

質問 前期基本計画に新規大型事業が追加されている。財政計画との整合、市民のコンセンサスは得ているのか。また総合計画の考え方、位置づけは。

企画部長 総合計画は、基

本構想、基本計画、実施計画の3層構造となっていま

す。新規事業につきまして

は、事業の優先度や緊急度などを基準とし、財政面の調整を経て、実施計画に登載しています。

小野上最終処分場

質問 現在再同意書調印を

目指し、作業中。重要課題が白紙状態で、市は責任をどうとるのか。

利用するには難しい状況です。市直営のバス、福祉施設のバス等を含めて利活用について研究したい。

質問 少なくともった日本の

児童生徒、渋川市の宝である子どもたちの教育的観点から、遠距離の場合であっても一定の距離は歩かせるべきではないか。

教育長 ご意見の趣旨は賛

同できる部分もありますが、バスの運行は、安全安心を最優先として考えているのでご理解を願いたい。

市民部長 地元要望事項6

項目については、既に可能なものから実施しています。今後、地元から「再同意」に係る要望書が提出される予定であり、内容を慎重に検討し、回答します。

公私の区分

質問 市長、副市長のタクシー利用について、その使用時間帯、公務内容を資料として提出できるか。また懇親会等について何次会までが公務と判断できるのか。**総務部長** 使用時間帯及び



安心安全なスクールバスを

通学路の安全確保を急げ

安力川信之 議員

ほととマップメールの充実を

質問 防犯情報や気象情報の充実、火災情報の迅速化や携帯各社のエリアメール対応など配信内容の見直しをの考えは。

企画部長 防犯情報や気象情報を充実させ、火災情報の配信自動化による迅速化

が図れる新システムが9月から稼働する予定です。

また、新システムの稼働に合わせて携帯各社と連携し、エリアメール等の導入を進めていきます。

質問 介護保険未利用の元気な高齢者のために

うな政策の考えは。

保健福祉部長 介護保険は相互扶助制度であり、また商品券の交付には課題があるため、課題の解消に向けた検討を進めます。

質問 介護ボランティアポイント制度を導入して、貯めたポイントを、介護保険料などに充当できる制度の考えは。

保健福祉部長 当該制度の導入は、高齢者の社会参加活動による生きがいづくりや介護予防の普及啓発を図

質問 介護保険未利用の元気な高齢者に商品券を配布し、さらに元気になれるよ

る効果が期待されることから、検討を進めます。

通学路の一斉点検を

質問 学校・家庭・地域三者連携して安全点検を。また改善箇所の優先順位のルール化の考えは。

建設部長 箇所ごとに整備方法や予算が異なっているためルール化は必要と考えしており、今後検討します。

学校教育部長 家庭や地域と協力し、学校が実施している危険箇所確認の取り組みを指導支援していきたい。

保健福祉部長 救急医療は夜間急患診療所、休日当番医や病院群輪番制により、適正に運営されています。

質問 市におけるコンビニ受診等の実態は。地域医療の充実のために、市民参加型のシンポジウム等を開く考えは。

保健福祉部長 本市においては、コンビニ受診の問題は起こっていないようです。シンポジウムの開催については、地域住民の理解と協力を得るための有効な手段

副市長 市では、定住環境の整備を行い、誰もが住みたくなるまちを目指して取り組んでいます。

そうした「まちづくり」を進めていくことが、医師を招へいすることにもつながってくると思います。



改善が求められる通学路



地域医療を守る消防・救急

茨川総合病院の経営改善と地域医療の充実のために

猪熊 篤史 議員

質問 茨川総合病院の経営状況と新年度の見通しはどうか。

病院事務部長 平成23年度実績として、1日平均入院患者数は42・5人、外来175・3人でした。24年度は放射線科の患者数の増加が見込まれることから目標値に近づけられるよう引き

続き努力します。

質問 県の保健医療計画は、市の医療圏において適切に運用されているのか。地域医療推進課等を新設する必要性は。

企画部長 地域医療推進課については、病院再編統合の協議で検討するため、当面、設置予定はありません。

保健福祉部長 救急医療は夜間急患診療所、休日当番医や病院群輪番制により、適正に運営されています。

質問 市におけるコンビニ受診等の実態は。地域医療の充実のために、市民参加型のシンポジウム等を開く考えは。

保健福祉部長 本市においては、コンビニ受診の問題は起こっていないようです。シンポジウムの開催については、地域住民の理解と協力を得るための有効な手段

の一つと考えます。今後の研究課題といたします。

質問 市内の病院に医師を招へいするためには、総合的なまちづくりの取り組みが必要だと思うが、市の考えは。

副市長 市では、定住環境の整備を行い、誰もが住みたくなるまちを目指して取り組んでいます。そうした「まちづくり」を進めていくことが、医師を招へいすることにもつながってくると思います。

※コンビニ受診……夜間や休日に、軽い症状の人が救急外来を気楽に受診すること。

一般質問



閉鎖予定の小野上給食調理場

市民の生命と健康を守る対策について

伊花 明美 議員

質問 高齢者の孤立死を防ぎ、徘徊を見守るネットワークはできているのか。

保健福祉部長

地域包括支援センターを中心に、認知症や虐待、孤立死など高齢者の課題に対し、地域全体で見守り等を行う「高齢者あんしん見守りネットワーク」の構築に向けた取り組みを進めているところですが、地域防災力の向上のため、防災リーダーの育成は大切。体験型防災講座の開催や防災士資格取得の助成はできないか。木造住宅耐震改修補助の増額は、**総務部長** 自主防災組織と協力しながら、防災リーダーを育成したいと考えます。

原発廃止こそ最大の防災対策

加藤 幸子 議員

質問 国は大飯原発再稼働を決定した。放射能汚染から子供を守るためにヨウ素剤の備蓄を。市長に原発再稼働についての見解を問う。

市長 ヨウ素剤は国の防災

指針重点地域に入れば検討します。プルトニウムの処理方法も確立されていない原発には疑義を持っています。

地域の災害対応能力を高めるため各種体験型防災講座や出前講座を開催します。防災士の取得については、どのような支援ができるか関係機関と協議します。改修補助の増加については、利用件数が2件であり、事業の周知を図ります。

質問

胃がんの主な原因はピロリ菌感染。胃がんリスク検診は、感染と胃炎の有無を血液検査で調べ、がんになりやすい状態が分類されるもの。リスク検診導入の

考えはあるか。また、がん検診受診率向上のため、検診受診のポイントカード制を取り入れてはどうか。

保健福祉部長

県内のリスク検診を実施している団体のほとんどが本年度からの導入のため、市としては、導入団体における課題等の整理を行いながら、導入に向けた検討を行います。ポイント制については、受診率向上対策として期待できる面がありますので、導入に向けた検討を行います。

校も指定されているが早急に危険な避難階段の撤去を。

学校教育部長

耐震化工事が近々予定されているので、設計等の前倒しを含めて検討していきたい。

質問

生活様式が変化している中で、新入生が学校のトイレで不安を感じないよう洋式トイレに改善を。

学校教育部長

洋式トイレの必要性が高まっていることから、設置率50%を目標に計画的に改善していく。

質問

小野上調理場の閉鎖

は議会には報告されていない。今回のように他調理場もなし崩し的に閉鎖するの

学校教育部長

地元の理解と協力が最優先として進めてきた。体育館建設に伴うものでありご理解願いたい。

質問

新調理場完成後民間委託では、「学校給食は教育」の方針が欠如しないか。

学校教育部長

委託は給食業務の一部分を考えているものであり、すべての調理場を対象とはしません。



検診風景